

まほろば秦野通信

令和元年9月24日

タイトル	市内初 家庭教師による放課後学習支援教室の開講
When (いつ)	9月11日(水曜日)～令和2年3月31日の水曜日全40回 午後3時45分～5時15分 ※一部金曜日開催もあります
Where (どこで)	コミュニティルーム「つばさ」(旧上幼稚園:柳川37-1)
Who (だれが)	教育委員会が委託した家庭教師のトライ(株式会社トライグループ)が運営
What (なにを)	定員20人で、原則5人一組での学習支援をします。 1人の講師に対してトライの持つノウハウを生かした児童5人以下の少人数グループで個人に応じた学習支援を行うことで、算数・国語の基礎学力の向上と家庭での学習習慣の形成を図ります。
How (どのように)	
Why (なぜ)	全国学力・学習状況調査の結果で、本市の児童・生徒は学校の授業時間以外で、1時間以上勉強していると答えた児童の割合が全国に比べて低くなっており、その改善の手立てとするため導入しました。 さらに、上小学校は令和2年度より小規模特任校制度(一定の条件を付して、市内全域から特別に入学・転入学を認めるもの)の導入が決定しているため、この事業に他の地区から通ってもらうことで、上地区の良さを知ってもらいます。 ※運営を委託したトライは、全国56自治体で同様な学習支援を展開し、成果をあげています。
How much (予算)	今年度の委託料 2,909,076円(税込)
今後の取り組み	今回は試験的な導入で、20人の申し込みがあったが遠方を理由として1人辞退となったこともあり、引き続き実施方法や成果等を分析し、拡充も検討していきます。
問い合わせ	教育指導課学習支援担当 担当:関野 電話0463(84)2786